

日本みどりのプロジェクト推進協議会

・取り組み名称

日本の森林を守る間伐材活用プロジェクト

・取り組み概要

全国の緑化、森林整備のサポートを通じ、地方創生の実現、ゼロカーボン・脱炭素社会、生物多様性の保全に関する様々な取り組みを創出していきます。

・未来への宣言

自然資源（みどり）を核に都市と地方が連携し、自然豊かな地方での様々な事業・しごとの創出を産官学が連携して行っていくことで、自然との共生・調和、生態系の維持を前提とした社会経済モデルへの転換と脱炭素社会・SDGs 実現を目指します。

・提供できるリソース

リソース	内容
ネットワーク	(公財) 大阪観光局、(一社) テラプロジェクト、(一社) ナショナルパークスジャパン、長野県をはじめとする会員自治体・企業・大学・研究機関など、様々な団体のネットワーク
情報発信・PR	公式 Web サイト

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

- ①全国の緑化、森林の保全に関する様々な活動。
- ②日本の宝である森林の維持に大きな課題である「山が荒れた状態」を改善するため、間伐と植樹を促し、その間伐材を使って、日本の森を守り抜くための知恵、意識、匠の技など、持続的な社会に向けた森林の果たすべき役割を改めて考え、創出する活動。

これらを、万博の機会を通じ広く世界に発信していきたいと考えています。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

日本全国（特に間伐材利用の観点から、森林整備県及び木材消費県など）

・共創していきたい方々

緑化、森林保全、間伐材利用等に取り組む自治体・企業・大学や研究機関